**府立少年自然の家の活動プログラムを活用しておおさか元気広場を実施しました**

**■　活動のあらまし**

**1．実施場所**

○　千早赤阪村Ｂ＆Ｇ海洋センター

**2．実施日等**

○　平成27年8月6日（木曜日）

**3．活動内容**

（１）読み聞かせ

（２）大阪府立少年自然の家の活動プログラム

○　火おこし体験

○　スラックライン体験

**4．対象者**

千早赤阪村立全小学校児童　他

．

**■　8月6日（木曜日）に千早赤阪村のおおさか元気広場を取材しました！**

千早赤阪村では、校庭開放や図書室開放等、各小学校で放課後の居場所づくり活動を行っていますが、本日は、全ての小学校を対象にしたおおさか元気広場を実施しました。

**・府立少年自然の家の活動プログラム**

普段、なかなか体験できないことを元気広場で体験させたい！ということで、今回は「府立少年自然の家」のスタッフに来てもらって、「火おこし体験」と「スラックライン（綱渡り）」を行いました。

千早赤阪村の子どもたちの他、近隣市からも参加があり、約30名の子どもたちが一緒に活動しました。

**・地域の方による「絵本の読み聞かせ」**

最初は「絵本の読み聞かせ」です。

村内の小学校で読み聞かせをしている地域の方から、３つの絵本を読み聞かせしていただきました。

大型絵本を使ったものもあり、みんなじっくりと聞き入っていました。

**・汗だくでがんばった「火おこし体験」**

次は「火おこし体験」です。

昔の道具「マイギリ式火おこし機」を使い、二人一組で挑戦します。

千早赤阪村の職員さんから説明を受け早速スタート！

シュッ！シュッ！シュッ！

なかなかすぐには火が付きません。

汗だくになりながら、火おこし機を回します。

シュッ！シュッ！シュッ！

会場に火おこし機が回転する音が響きます。

お！少し煙が出てきたかな？

はじめは見守っていた保護者の方も、途中から手伝って全員で火おこしに挑戦です！

火種ができたら、息を吹き込んで火をつけます。

火がついた瞬間、おもわず

「おお！」

思ったよりも大きな火がついたので、びっくりする子もいました。

大変な苦労の末、なんとか全員、火をつけることができました！

お見事です！

**・思ったよりも難しい？「スラックライン」**

最後のメニューは、スラックラインです。

簡単にいうと綱渡りです。

綱渡りって、日常生活ではまず体験する機会がないですよね。

私もこっそりやってみましたが、歩く以前に立つことすらできませんでした…。

子どもたちも、全身でバランスを取って、片足で立つという感覚をつかむのが難しいようです。

おっとっとっと！

フラフラフとバランスを取りながら何度も何度も挑戦していました。

あれだけ火おこしでがんばったので、疲れているのではと思いきや、この元気たるやすごいですね。

子どもの様子を見ていて、「どれどれ」と挑戦する保護者の方もいらっしゃいました。

「何をしているのかな？」

「なんだか楽しそう…」

別の用事で会場に来ていた子どもたちが体育館を興味深そうにのぞいていました。

今回実施した「火おこし」「スラックライン」をはじめ、「府立少年自然の家」では、おおさか元気広場で楽しめる活動プラグラムを用意しています。

もし、みなさんのおおさか元気広場でもやってみたいなと思われましたら、市町村教育委員会おおさか元気広場担当課および大阪府教育委員会地域教育振興課までご相談ください。